

# JTB交流創造賞 実施目的

JTB交流創造賞は、

地域に根ざした持続的な交流の創造と各地域の魅力の創出、

地域の活性化に寄与することを目的として、

2005年に創設され、毎年開催しています。

第15回を迎えた今回も観光振興に対する斬新な取り組みや、

実際に体験した交流の事例を

募集・選考・表彰するとともに、

受賞地域を様々なかたちでバックアップして参ります。

多くの皆様のご応募を心よりお待ちしております。

## 組織・団体部門

地域本来の価値を損なうことなく、  
新たな知恵や特性を活かした  
観光交流・地域活性化の取り組みを募集。

## 一般体験部門

地域の文化とのふれあいや、  
人と人との繋がり「輪」から生まれた  
感動秘話など、身体で感じ、味わい、体験した  
旅のエピソードを募集。

## ジュニア体験部門

人と人との出会いや、  
自然・文化・歴史とのふれあいなど、  
小中学生が旅で見つけた感動体験を募集。

応募については裏面をご参照ください

## 組織・団体部門

組織・団体  
対象

JTBは、地域の観光交流・地域活性化の取り組みを支援・推進いたします。

### わが“まち”に誇りを持つために

地域活性化の活動は、従来から地域に生き続けている自然や文化、  
歴史などの価値を損なうことなく、地域が持つ豊富な知恵や特性を存分に活かした  
アイデアを盛り込むことが重要です。等身大のまちの姿をありのままに伝えながら、  
まち全体でもてなす工夫を見つけた時、旅行者に新鮮な感動を与えられ、  
地域の皆様はわが“まち”に誇りを感じられることでしょう。  
そんな地域の取り組みを教えてください。

JTB交流創造賞は、新たな発想による地域活性化の取り組みを応援します。

### 第14回 受賞作品



#### 障がい当事者がリードする 誰にもやさしいまちづくり

車いす紅蓮隊・カムイ大雪バリアフリーツアーセンター(北海道旭川市)

2005年秋、高校を卒業したての車いすユーザーら3名が「トリノ2006パラリンピック」に出場するパラアイスホッケー日本代表選手選抜合宿の受け入れに参加したことからスタート。一緒に参加する障がい当事者仲間を増やす。自らの企画運営でフルシーズン誰もが参加しやすいバラスポーツと観光コンベンションを組み合わせた交流イベントづくりに取り組みながら、障がいの有無、老若男女、国籍の違いなどの関係ない共生社会の実現を目指す。



### 観光振興・地域活性化の取り組みを募集

名称 JTB交流創造賞 組織・団体部門

対象 組織・団体

テーマ

国内外を問わず、地域として、  
地域固有の魅力の創出・需要の創造、地域活性化、  
双方向の文化交流など、一過性のイベントではなく  
「持続可能な観光」を創造したオリジナリティを  
活かした取り組み事例を募集します。

※過去に応募された取り組み事例もご応募いただけます。  
但し、これまで本賞の受賞実績のある取り組みは対象外です。

最優秀賞 1作 賞金100万円

優秀賞 2作 賞金20万円



# 一般体験部門

一般個人  
対象

地域の文化や人との触れ合いなど、心に残る「旅」体験を教えてください。

## あなたの心に残る、あの“まち”での出来事

目で見るだけでは物足りない。五感で感じて触れあった旅の体験ほど、心に深く刻まれて人生での大きな糧となるでしょう。著名な観光地を訪れるだけではなく、自らが見つけて、知って、交流するという能動的な旅のスタイル。そんな旅を楽しむあなたの、人と人とのつながりやふれ合いから生まれたエピソードを教えてください。

### 第14回 受賞作品



#### ジャクルと雨とカステラと

宮森 庸輔 (旅先: バングラデシュ)

2018年5月に訪れたバングラデシュの旅で偶然に出会った、現地の若者ジャクル。アジアの最貧国とも言われ、近年でも政治的混乱や自然災害に悩む当地で、ジャクルに出会って浮かんだある問の答えを、その家族との束の間の交流の中で見つけ出す。



### 旅の体験記を募集

名称 JTB交流創造賞 一般体験部門

対象 一般個人

テーマ

国内外を問わず、実際の旅行体験(過去1年以内)に基づき、人と地域、そして文化との新しい出会いである「交流」を題材とした体験記を募集します。

※応募作品は未発表のものに限ります。他コンテストなどの入選作品や出版した作品はご応募いただけません。

最優秀賞 1作 賞金20万円

優秀賞 2作 賞金5万円

# ジュニア体験部門

小学生  
中学生  
対象

「旅」で見つけた感動体験をおしえてください。

## 旅で発見! 旅で感動!

旅に出るときとあたらしい発見があります。人と人との出会いや、自然・文化・歴史とのふれあいで、感動することもあるでしょう。JTBでは次代をになう小中学生のみなさんに、旅をすることによって得られる楽しさやすばらしさを感じてもらうため、JTB交流創造賞 ジュニア体験部門で「旅」で見つけた感動体験についての作文を募集しています。みなさんの体験をぜひおしえてください。

### 第14回 受賞作品



#### 道あん内のススメ

田井 七海 (旅先: 東京都台東区)

学校の帰り道に出会った、道に迷った外国人のお姉さんへの道案内の体験を描いた作品。英語と日本語を交えながら勇気を出して行った道案内の経験、家に帰ってからの母と子の会話が描かれており、道案内という日常の誰にでも可能な行動が、その地域を好きになってもらえることを感じている。



#### 第二のふるさと

池田 幹央 (場所: 沖縄県石垣島)

東京在住で、毎年家族旅行で行く「第二のふるさと」である石垣島での経験を描いている。毎年出会う島の住民との交流や、東京とは異なる時間の流れの中で過ごす贅沢さを感じた自身の経験を描く。



### 「旅」の感動体験を募集

名称 JTB交流創造賞 ジュニア体験部門

対象 小学生(の部) 中学生(の部)

テーマ

家族や友だちとの「旅」※で発見したことや、人との出会い、自然・文化・歴史とのふれあいなどの交流体験において感動したことについての作文を募集します。

※「旅」は泊りがけで遠くに出かけるものだけでなく、歩きや自転車、鉄道、車などで出かけたことや自分の住むまちを訪れた人との出会いなども含みます。

最優秀賞 1作 旅行券10万円

優秀賞 2作 旅行券3万円

入選 5作 図書カード1万円分

過去受賞作品はこちら

JTB交流創造賞

検索